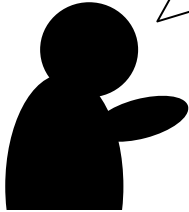


サーバ・ネットワーク技術者養成科

そんな人に朗報です！

受講生募集中！
受講料は無料！



- ・安定した職に就きたい！
- ・ネットワークもサーバも両方勉強したい！
- ・仕事と同じ設備をたくさん使いたい！
- ・資格が欲しい！

訓練期間・時間

平成22年12月13日(月) ~ 平成23年6月10日(金)
訓練時間: 9時40分 ~ 16時20分

募集期間・選考日・選考結果通知日

募集期間: 10月25日(月) ~ 11月15日(月)
選考日: 11月17日(水) 1
1 選考時間については、お申込時にお知らせします。
選考結果通知日: 11月19日(金)

定員

30名 (最低実施人数に満たない場合には、訓練の実施を中止する場合があります)

申込方法

管轄ハローワーク(公共職業安定所)で申請後
下記の問い合わせ先にご連絡ください。

お問合せ先(訓練実施機関)

株式会社アール・テー・ワイ
TEL: 03-3913-8083
東京都北区王子1-21-9 須田ビル3F

選考会場・訓練実施場所

東京都北区王子1-21-2 王子OJビル 5F
(株)RTY OJ第5教室

最寄駅

- ・JR京浜東北線 王子駅より徒歩4分
- ・地下鉄南北線 王子駅より徒歩3分
- ・都電 王子駅より徒歩4分

訓練・生活支援給付金

職業訓練を受講している間、
訓練・生活支援給付金が支給されます。
・扶養者のいる方: 12万円
・上記以外の方: 10万円
資格要件は、裏面に記載しています。
必ずお読みください。<必読>

選考方法

面接: 5分
筆記試験(一般常識程度): 15分

対象・受講要件

実務でパソコンを使用したことがある方



訓練内容(カリキュラム)

学科	社会就職支援	入校式、オリエンテーション、安全衛生、ビジネスマナー 履歴書・職務経歴書・添え状の書き方、面接の仕方
	ITビジネスリテラシー	情報セキュリティ、PCの基本機能・運用・操作、ストラテジ系、マネジメント系、テクノロジー系、各分野の基礎知識 { ITパスポート及び情報セキュリティ技士試験準備 }
	ネットワーク	入門・基礎技術、基本技術、応用技術、総括 インターネット技術、電気通信・端末接続技術、システム設計・運用・保守、総括 { ネットワーク概要、LAN概要、TCP/IP、工事担任者(DD1種)試験準備、CiscoIOS基礎、デバイス管理、ルーティング、待ち行列理論など }
	ネットワークサーバ	入門・基礎技術、基本技術、応用技術、インターネット技術、システム設計・運用・保守 { シェルとスクリプト、ユーザインターフェース、データベースとSQL、サーバ構築(Webサーバ、メールサーバ、DNSサーバ)、ネットワーク設定、トラブルシューティング、要件定義など }
実技	ネットワーク	入門・基礎技術演習、基本技術演習、応用技術演習、インターネット技術 電気通信・接続端末技術、システム設計・運用・保守、通信機器の設定、通信とプロトコル LAN構築、ネットワークの拡張、ネットワークセキュリティ、障害対策、応用サービス { Ciscoルータ操作、ルーティングプロトコル、ブロードバンドルータ接続、システム設計・運用、PC・ルータ設定、CLI通信、パケットキャプチャ、プロトコル解析、小規模LANの構築、LANの拡張、WAN接続、ファイアウォール設定、トラブルシューティングなど }
	ネットワークサーバ	入門・基礎技術、基本技術、応用技術、インターネット技術、システム設計・運用・保守 { シェルとスクリプト、データベースとSQL、Linuxインストール、Linux基本利用技術、サーバ構築(Webサーバ、メールサーバ、DNSサーバ)、トラブルシューティング、SMTPなど }

仕上がり像

昨今、ネットワークの必要性は更に重視されてきている。これを鑑みネットワーク知識・サーバ知識(Linux)習得を目標とする。具体的には、CCNA ~ CCNP・ITパスポート・工事担任者(DD1種)・LPICレベル1、LPICレベル2の資格取得を目標に現場を意識した実技演習を通して即戦力となることを目指す。また、ネットワークにおける重要な要素である情報セキュリティの知識を補完し、希望者には、情報セキュリティ技士の資格取得を強力に後押しする。

目標とする資格

- ・CCNA CCNP LPIC レベル1,2 工事担任者(DD1種) 情報処理(ITパスポート)...任意での受験となります。
- ・情報セキュリティ技師...本試験に限り、2回目以降の受験料は学校負担で、出来る限り取得していただきます。

訓練終了後の関連職種

ネットワークエンジニア、システムエンジニア、システムアドミニストレータ、企業内のIT担当者、電気通信工事担任者など。

自己負担額

約23,400円(テキスト代:21,336円+見学・実習費:約2,000円) テキスト代のお支払いは、入校後となります。

(訓練・生活支援給付金の資格要件)

以下のすべてに該当する方が訓練・生活支援給付の支給対象となる方です。
 ハローワーク所長のあっせんを受けて、基金訓練または公共職業訓練を受講する方
 雇用保険の求職給付、職業転換給付金の就職促進手当及び訓練手当を受給できない方
 世帯の主たる生計者である方(申請時点の前年の状況によります)
 申請時点で年収見込みが200万円以下、かつ世帯全体の年収見込みが300万円以下の方
 世帯全体で保有する金融資産が800万円以下である方
 現在住んでいる以外に土地・建物を所有していない方
 過去3年間に不正行為により、国の給付金の支給を受けていない方
 就職安定資金融資(常用就職活動費)等及び地方公共団体等の類似の給付・貸付を利用していない方

遅刻・欠席・早退等で訓練への出席率が毎月8割に満たない場合、それ以後の給付金は支給されません
 一定の要件を満たされた方に支給されます。

選考の結果、合格された方は、現在の住所または居住を管轄するハローワークにて
 受講勧奨、訓練・生活支援給付を希望される方は受給資格認定申請書の提出をお願いします。

応募者が最低実施人数に満たないコースについては訓練の実施を中止する場合があります。
 収入要件では、前月に高い収入があっても、その後離職などによって年収見込み200万円以下になるようであれば認められます。

世帯の年収は、本人以外が受給している年金の額を除いて300万円以下であれば認められます。

主たる生計者・年収の要件が一部緩和されておりますので、
 詳細は、お近くのハローワークまでお問い合わせください。